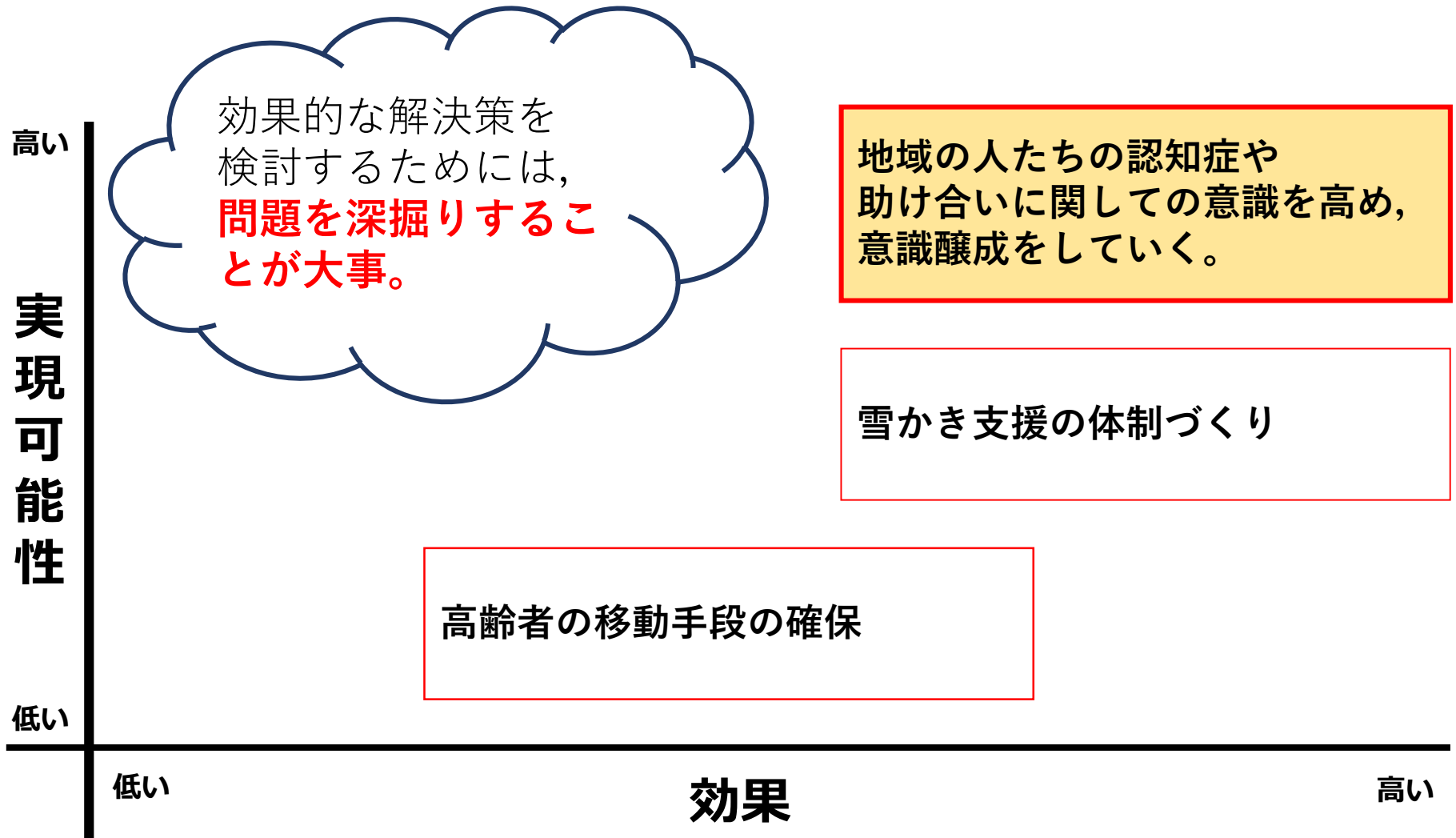


整理された課題と その対応

令和 2 年度第 1 回
函館市地域支え合い推進協議体

課題の優先順位



おやじ世代が活躍できる仕組み作りに向けて

おやじ世代（仕事を定年退職した男性を想定）は、親の世代の地域での付き合い方を見ているし、親の介護の心配などもしている。

まずはおやじ世代が地域で顔の見える関係になることが必要ではないか。

～第1層生活支援コーディネーターの動き～

おやじ世代の地域活動を探るため、
実際の活動者へインタビューを行う。

おやじ世代の活動者へのインタビュー

インタビューの内容

- 地域活動を始めたきっかけ
- 地域活動の仲間の増やし方
- おやじ世代を地域活動へ誘い出す方法のコツ
- おやじ世代の活躍の場へのアイデア
- おやじ世代に向けた広報のやり方
- 地域活動のモチベーションを保つ仕組み

+ 生活支援コーディネーターが独自に情報収集

おやじ世代の活動者へのインタビュー および情報収集結果

- (1) おやじ世代の活動者へのインタビューの結果
- (2) おやじ世代の社会参加について全国の事例などの情報収集結果
- (3) おやじ世代と企業やボランティア活動のマッチング事例などの情報収集結果

ブレストタイム

おやじ世代が地域で顔の見える
関係になるために必要なこと…

おやじ世代を集めて、どのような
活動の場を作っていけばよいか？